

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 有地川 通常砂防事業に伴う業務委託(取壊補修)

事業名 または 工事名 有地川 通常砂防事業

調査目的及び調査対象 砂防ダム・溜池

ボーリング名		Ber. K.3		調査位置		広島県福山市芦田町下右地		北緯		34° 30' 17.4930"	
発注機関		広島県東部建設事務所		調査期間		2022年 10月 12日 ~ 2022年 10月 13日		東経		133° 15' 43.6769"	
調査業者名				管理技術者				担当者			
コ ン 定 者				ボーリング責任者							
孔口標高		T. P. 187.73m		角 度				方位			
地盤勾配				使用機種		試錐機		東邦試験工業製D0 DL0型			
総削孔長		4.00m		エンジン		ヤンマー製TF 90M型		ポンプ		東邦試験工業製BG 3C型	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取	室内位置試験	削孔月日
												深度-N値図								
	187.35	0.00		表土						上部20cmは直挿しを多く見出し、粘性土と判定。深さ0.2m以降は概ね均一砂状。										
1				シルト質中粒分砂		黄灰	中			深部0.5m付近より若干硬くなり、0.5mを境界面とする。流砂等の酸化産物と思われるが、掘削で崩壊する程度の硬さ。無水液状となり、シルト状に硬質砂状にコア採取される。		1.13	3	3	3	3	3			
2	186.73	2.00										1.46	3	3	3	3	3			
				流砂状		暗黄灰				流砂状の酸化産物。標準貫入試験で50mmに達する貫入量は10cm程度の硬さ。加水直後時、加水した水は溜水せず、僅かに戻ってくる。		1.88	3	3	3	3	3			
3												2.18	3	3	3	3	3			
4	183.73	4.00										2.47	3	3	3	3	3			